

8 月中（過去 5 年間）の江別警察署管内人身交通事故発生状況

1 月別の過去 5 年間の人身交通事故総件数（平成30年～令和 4 年）

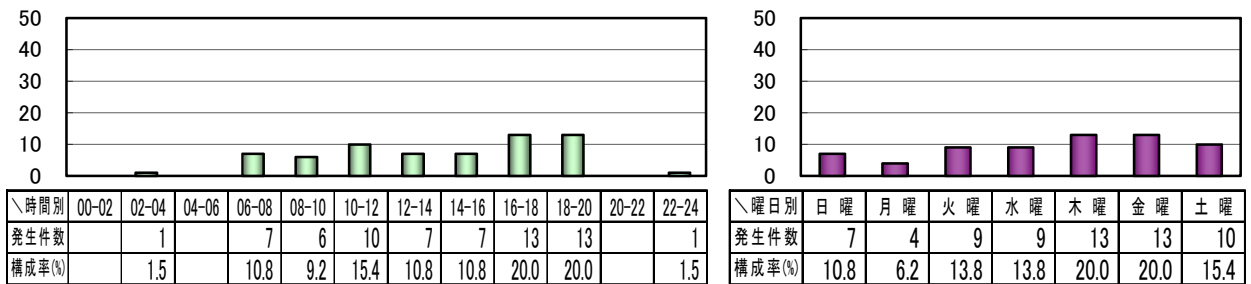
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	80	97	87	86	73	57	75	65	59	90	87	108	964
死者数	0	2	1	1	2	1	1	3	0	1	1	2	15
傷者数	99	119	105	106	90	71	90	70	72	102	97	130	1,151

過去 5 年間の 8 月中における人身交通事故の発生件数は、65 件である。
このうち、死者は 3 人、傷者数は 70 人である。

2 8 月中の人身交通事故の主な特徴

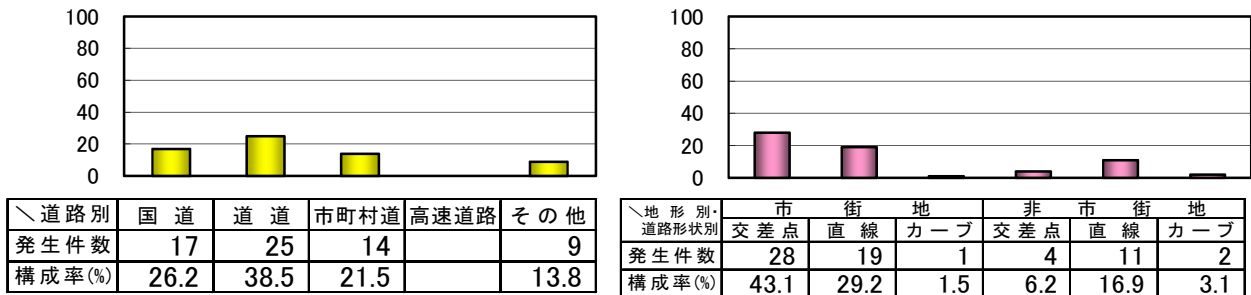
(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、16時～18時及び18～20時が13件(20.0%)で最も多い。
曜日別では、木曜日及び金曜日が13件(20.0%)で最も多い。



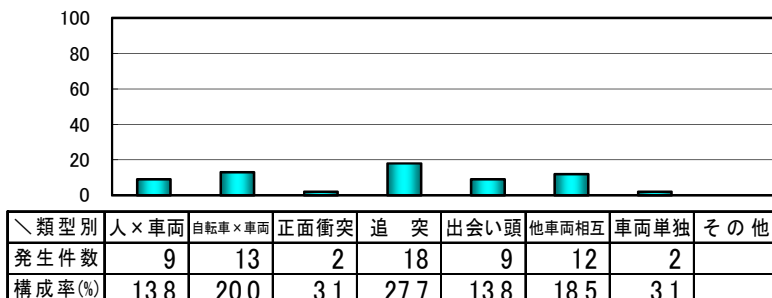
(2) 道路別、地形別・道路形状別

道路別では、道道が25件(38.5%)で最も多い。
地形別・道路形状別では、市街地交差点が28件(43.1%)で最も多い。



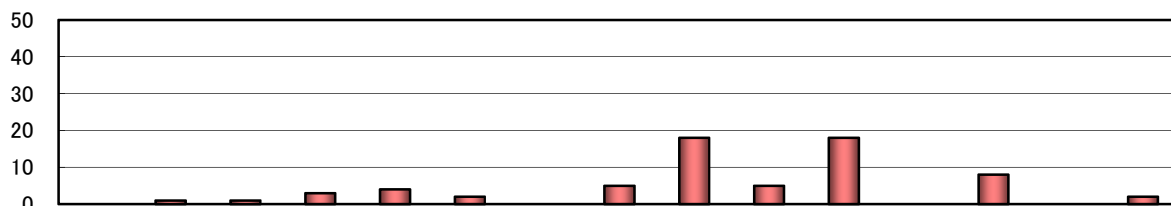
(3) 事故類型別

事故類型別では、追突が18件(27.7%)で最も多く、次いで、車両×自転車の事故の13件(20.0%)が多い。



(4) 第1当事者の違反別

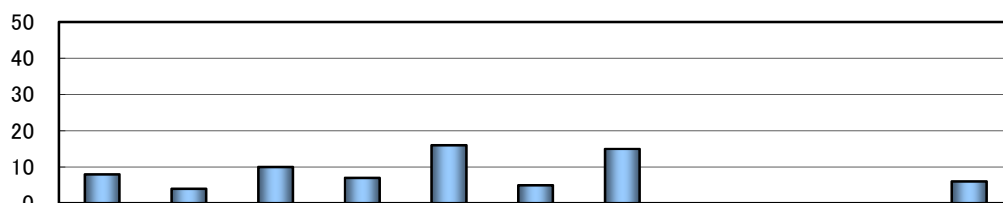
第1当事者の違反別では、前方不注意及び安全不確認が18件(27.7%)で最も多く、次いで、操作不適及び動静不注視の5件(7.7%)が多い。



違反別	酒酔い	最高速度	追越し等	歩行者妨害	信号無視	一時不停止	過労運転	安全運転義務違反	その他	その他不明	内飲酒関係		
発生件数		1	1	3	4	2		5	18	5	18		8
構成率(%)		1.5	1.5	4.6	6.2	3.1		7.7	27.7	7.7	27.7		12.3
													2
													3.1

(5) 第1当事者の年齢別

第1当事者の年齢別では、65歳以上が15件(23.1%)で最も多い。

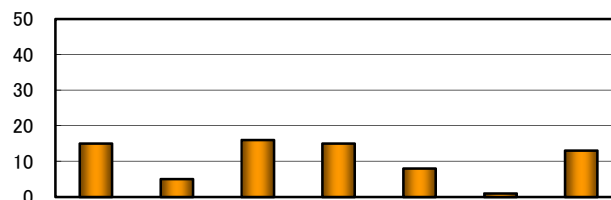
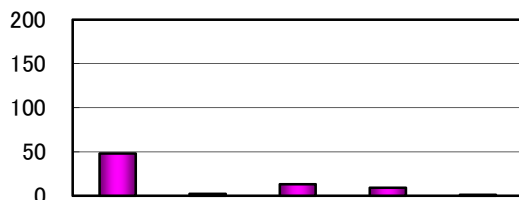


年齢別	運転者							歩行者 自転車	その他 不明等	運転者 内75歳以上
	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65歳以上			
発生件数	8	4	10	7	16	5	15			6
構成率(%)	12.3	6.2	15.4	10.8	24.6	7.7	23.1			9.2

(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中が48人(65.8%)で最も多い。

年齢別では、30歳代が16件(21.9%)で最も多い。



状態別	死傷者数					構成率(%)	年齢別	死傷者数							構成率(%)
	自動車乗車中	二輪車乗車中	自転車	歩行者	その他			25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65歳以上	
死傷者数	48	2	13	9	1		15	5	16	15	8	1	13		
構成率(%)	65.8	2.7	17.8	12.3	1.4		20.5	6.8	21.9	20.5	11.0	1.4	17.8		

※ 構成率は四捨五入しているため、合計・内訳とは一致しません。

3 交通事故防止ワンポイントアドバイス

8月中(過去5年間)の江別警察署管内における人身交通事故について

- 発生時間別では、16時~18時及び18時~20時の事故が最も多い
- 事故類型別では、追突の事故が最も多い
- 第1当事者の違反別では、前方不注意及び安全不確認が最も多い

という特徴がありました。

7月に続き、8月中も車両同士の追突事故が多く発生していますので、車両を運転される方は、脇見をせず、前方車両との車間距離や信号待ちの前方車両の動きを良く見て事故を起こさないように注意して運転しましょう。

また、車と自転車の衝突事故も多く発生しています。特に見通しの悪い交差点では、急に自転車が飛び出してくる可能性もありますので、左右の安全を良く確認しましょう。

7月13日から7月22日まで夏の交通安全運動期間となりますので、交通事故や交通違反のないように気をつけましょう。